

「七十七ビジネス大賞」「七十七ニュービジネス助成金」受賞企業紹介

第1回 「七十七ニュービジネス助成金」受賞企業（平成10年度）



代表取締役
青沼武三氏

ゴールド興産株式会社

住所 : 古川市李埴字東田251番地

設立年 : 昭和51年

業種 : 有機肥料・健康食品製造

資本金 : 99百万円

従業員 : 24名

生ごみ処理のにおいをコーヒーの香りに変える 新種微生物で解決

事業の概要

当社はバイオテクノロジーを基盤技術として、健全な生態系の確立をめざした有機肥料や土壌改良材の開発製造に取り組んできた。現在、生ゴミ処理が環境問題の大きな課題となっているなかで、長年培ってきた肥料製造技術・バイオ技術に加え、新たに発見した新種微生物を用い、家庭や事業所からの生ゴミを悪臭無く発酵させ、効率的に有機肥料としてリサイクル化する技術を開発し、その事業化に取り組んでいる。



受賞の理由



生ゴミのリサイクル処理では、異臭発生の防止が技術開発上の大きな課題となっている。その解決法として異臭の元となる硝酸塩類を還元処理し自らコーヒー臭を発生する耐環境性の強い新種微生物を発見し、これを使って生ゴミを処理することにより、悪臭の発生が無くむしろ好ましいコーヒーの香りに変えるという当社の技術は非常に独自性があり大変興味のあるものである。この結果、生ゴミ処理装置を屋内に置くことも可能となる一方、大規模設備でも周辺住民への悪臭問題の心配がなくなるなどの効果が期待される。

また、生ゴミからリサイクルで製造する有機肥料も、長年培ってきたバイオ技術などとの組み合わせで、肥効特性に優れた製品の製造をめざしており、リサイクルという時代の要請にも適合した事業として期待される。

今後は肥料の利用までを含めた事業全体のシステムの確立や、競合する技術との差別化を明確にするなどの課題を解決した事業展開が必要と考えられる。

[▶ BACK](#)